

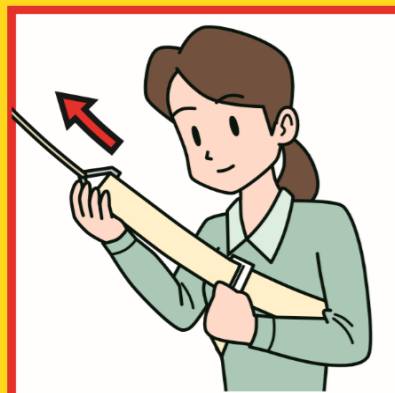
緩降機は

使用法を守って

安心・安全!!!

どんな避難器具でも使用方法を守らないと使用するあなたがケガをするおそれがあります。

使用方法のチェックポイント



ベルトを引いて
着用具の緩みをなくす



10cm程度
着用具側のロープは
10センチメートル程度

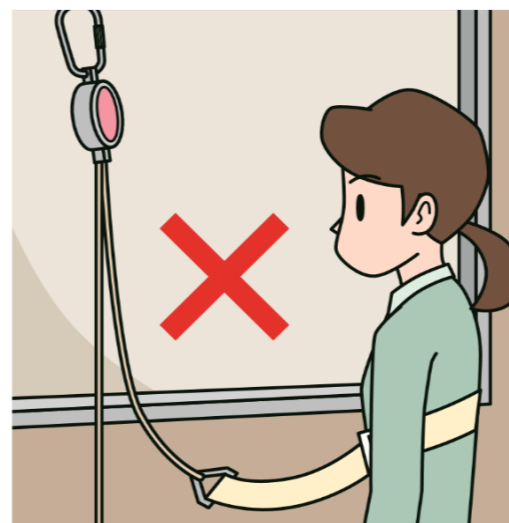


長さを確認して
ロープを二本とも握る

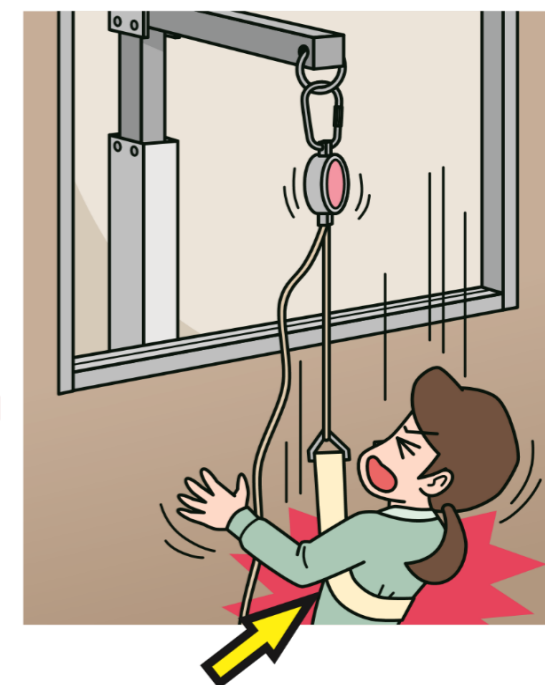


ロープを二本とも
握ったまま外に出て
体制を整えて
降下開始!

着用具側のロープをたるませたまま
降下すると……



注意!!!



降下時の衝撃で負傷する可能性大!!

着用具側のロープを1m程度たるませた状態の降下実験では、最大で自重の7倍の締付力が着用具にかかりました。しかし、正しい使用方法の場合は、自重以外の荷重はかからないこともわかりました。

装着側のロープは10cm程度に
長すぎ危険

装着側のロープは10cm程度に
長すぎ危険

全国避難設備工業会では、左記のような、使用時に確認できる左右一対の注意喚起ステッカーを作成しました。消防設備士・消防設備点検資格者の方は、機器の点検をされる際に、緩降機本器に貼付していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

入手方法につきましては、全国避難設備工業会までお問い合わせください。

なお、平成31年1月1日以降の検定受検品につきましては、出荷される全ての製品にステッカーが貼付されます。

注意喚起ステッカーは右のように貼付します。貼付後は動作試験を行い動作に支障がないことを確認してください。



緩降機は安心・安全な避難器具です。

正しく使用しましょう!



一般社団法人
全国避難設備工業会
FIRE EQUIPMENT ASSOCIATION NIPPON

〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番14号 発明会館ビル
TEL 03-3591-0655 FAX 03-3591-0658
なお工業会事務局は虎ノ門地区再開発のため、2018年12月に移転予定です
2018年12月以降は下記の住所となります。
〒104-0045 東京都中央区築地三丁目12番2号 築地高野ビル4階
TEL 03-6264-1065 FAX 03-6264-1068
mail info@zenkoku-hinan.or.jp
Web https://www.zenkoku-hinan.or.jp